

## 第5章 計画の目標

### 5-1 二酸化炭素排出量削減目標

国の「地球温暖化対策計画」では、中期目標として「令和 12(2030)年度において、温室効果ガスを平成 25(2013)年度から 46%削減することを目指し、さらに 50%の高みに向け、挑戦を続けていく」旨が示されています。

第3章における二酸化炭素排出量の推計結果及び国の目標を踏まえ、門真市における二酸化炭素排出量削減目標を以下のとおり定めます。

#### 二酸化炭素排出量削減目標(中期目標)

令和 12(2030)年度の門真市内における二酸化炭素排出量について、  
平成 25(2013)年度比で46%削減します。

#### 二酸化炭素排出量削減目標(長期目標)

令和 32(2050)年度までに  
二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指します。

＼ 目標達成に向け、地球温暖化の問題を自分ごととして捉え、行動を起こしましょう！ ／



## 5-2 再生可能エネルギー導入目標

前述の二酸化炭素排出量削減目標達成に向け、以下のとおり再生可能エネルギー導入目標を設定しました。

なお、再生可能エネルギー導入目標の設定方法の詳細は、環境基本計画本編資料編に掲載します。

### 再生可能エネルギー導入目標

令和 12 (2030) 年度導入目標 : 53,550MWh/年  
令和 32 (2050) 年度導入目標 : 1,276,885MWh/年

表5-1 再生可能エネルギー導入目標の内訳

種別	2030 年度		2050 年度	
	導入目標 (MWh/年)	ポテンシャル比	導入目標 (MWh/年)	ポテンシャル比
太陽光	28,686	9.2%	61,475	19.6%
他地域からの導入 (再エネ電力調達等)	17,934	—	1,146,233	—
太陽熱(電力換算)	6,930	3.4%	22,888	11.1%
地中熱(電力換算)	—	—	46,289	3.4%
合計	53,550	—	1,276,885	—

※導入目標は現状導入されている再生可能エネルギーを含む。